

# 市場文化会館だより



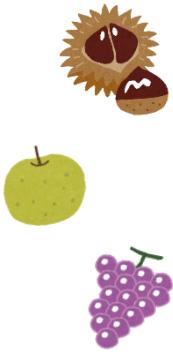
## いかがお過ごしですか

### 「秋の味覚といえは柿」



日中は暑さが残りますが、朝晩に肌寒さを覚えたり、吹いてくる風に爽やかさを感じたりする過ごしやすい季節になりました。柿、栗、梨、葡萄などとりどりの果実が店頭を飾っています。

秋の味覚のひとつといえは柿。漢名も柿です。ちなみに、フランス語やスペイン語でもkakiです。日本、朝鮮半島、中国、スペインなどで多く作られていて、日本原産という説もありますが、近年は中国原産とする説が有力なようです。梅雨のころに淡黄色の花を咲かせて、花後すぐに青い実をつけ、そして秋、ほとんど葉の落ちてしまった枝に赤く熟れます。『柿の木坂の家』と題する昭和三十年代の歌謡曲には「春には柿の花が咲き、秋には柿の実が熟れる・・・」と歌われています。



甘柿は日本特産で、鎌倉時代にはすでに渋柿と区別されていたそうです。甘柿の栽培は、東北地方南部以南に限られていて、それ以北では甘みが出てこないそうです。柿の生産量は和歌山県、奈良県、福岡県の順に多く、北海道と沖縄県を除く四十五都府県で生産されています。栽培が本格化したのは明治以降です。

「柿が赤くなれば医者青くなる」という言い伝えがあるなど、古くから柿は健康に良いとされてきました。葉はビタミンA、Cを含み、血液の浄化に良いといわれています。

八〜九月頃の未熟な柿の実からとった渋は、家具調度品や紙、網などの強化剤、防腐剤とされていますが、現在では、うちわ、番傘などの民芸的なものに使われるのみとなっています。



## 夏の「市場文化会館まつり」カラオケ大会



去る、9月7日(土)に夏の「市場文化会館まつり」カラオケ大会が開催されました。

当館の4つのカラオケ講座(カラオケ講座、カラオケサークル、はじめ会、フレンズ)の皆様から21名の参加があり、それぞれ思い思いの曲を熱唱してくださいました。

プログラムの最後には、「大阪ラプソディー」を全員で歌い、盛況のうちに終わりました。

## 敬老の日



敬老の日は、国民の祝日の一つで、以前は9月15日でしたが2003年から9月の第3月曜日に変更されました。敬老の日は、多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、その長寿を祝う趣向で1966年に定められました。市町村や、家庭、親族の間でも老人を敬い長寿を祝う催しが行われています。

当館でも、「敬老の日」のお祝いと「日頃の感謝」をこめてミニタオルをプレゼントしました。皆様が気持ちよく利用していただけるように、より良い環境作りを心掛けております。何かお困り事等があれば、ご相談ください。

